

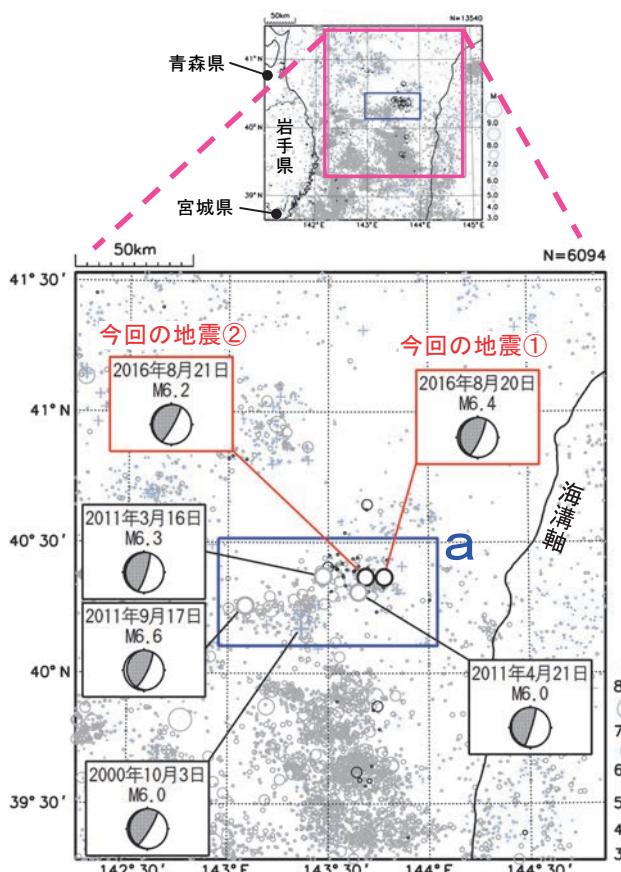
## 8月 20 日、21 日 三陸沖の地震

### 震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、  
深さ 0～100km, M $\geq$ 3.0)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を +  
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○  
2016 年 8 月の地震を濃い○で表示。

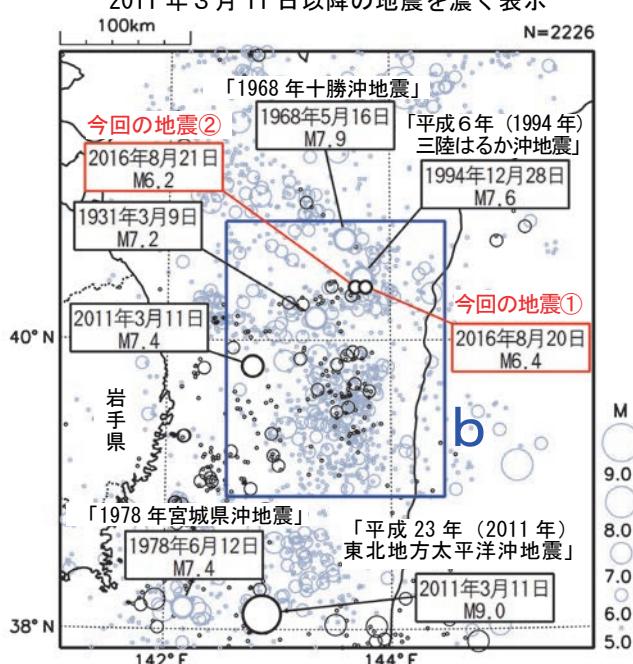
図中の発震機構は CMT 解



### 震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、  
深さ 0～100km, M $\geq$ 5.0)

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

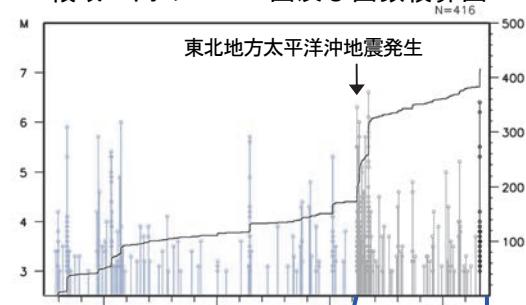


2016 年 8 月 20 日 18 時 01 分に三陸沖の深さ 10 km (CMT 解による) で M6.4 の地震① (最大震度 3) が発生した。また、この地震とほぼ同じ場所で、21 日 00 時 58 分に M6.2 の地震② (最大震度 3) が発生した。これらの地震は発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。また、これらの地震の発生以降、領域 a 内では、震度 2～1 を観測する地震が 2 回発生している。

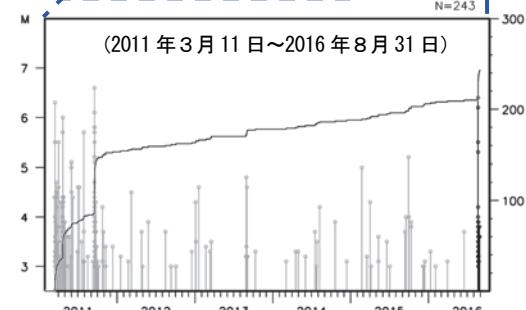
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 a) では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」発生後、2011 年中に M6.0 以上の地震が 4 回発生したが、それ以降、今回の地震までの間に M6.0 以上の地震は発生していないかった。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 b) では、「1968 年十勝沖地震」や「平成 6 年 (1994 年) 三陸はるか沖地震」が発生するなど、M7.0 以上の地震が 9 回発生している。

### 領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



(2011 年 3 月 11 日～2016 年 8 月 31 日)



### 領域 b 内の M-T 図

